

無双・OROCHI

魔王催淫

百花姜乱?



R18
FOR ADULT ONLY

自分の力を試してみたくて
蜀軍を離れてみたけれど…

追い詰めた
ぞオオ!

よくも
我が同胞を
殺してくれたな
小娘…!

やっぱり…
姜維はまだ力不足
だったのかも…

許さぬぞ!

姜維は…
まだ敗けてませ…

姜維さん

捕らえたぞ…

近い詰め
影に紛れ込めば
容易いものだ

アッアッ

アッアッ

これは
うまそうな
肌だ…

ギィ

なっ… は…
離してっ…!!

痛ま…あ

ギィ

ギィ

アッアッ

生意気な
人間の小娘め

その槍で 我らの
同胞を殺した罪を
償え…



きゃっ... ちんぽ...!!

びんぽ...

貴様の...
身体で
な...!

あ... 何する
んですか...?

ちんぽ...!!



我らが手に
落ちたからには
生かして返さぬ

殺す前に
たっぷりと...
齧ってやろうぞ

...っ!

死ぬ前に
肉棒の味に悦べ...

こ、怖い...
怖いけれど...

覚悟しろ
小娘！

!!

かな

人間の女は
久しぶりだぞ…

フ…

サッ

うまそうなニオイが
するわ…

喰らいたくなる

い…いや！
近寄らないでえ…

おい牛鬼
本当に喰うなよ！

おお まだ
喰わぬ…

味見する
だけだ

あま

アム

ベ

サ

ん



い...いやああ...
離れて...
はなれて...え

はなしてえ...

いい眺めだ
内臓を喰われて
いるようにも
見えるわ

...実際は
怯えつつも
欲情しておる
ようだがなア!

はあ

あ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ

グワッ



グワッ...
マ●コ汁が
溢れてきてやがる

あ...あ!

あ...あ!

あ...あ!

あ...あ!

あ...あ!

し...舌が
入ってきて
るうう



そら！
唾えろ！

あーあー
あーあー

女陰にまけず
美味そうな
乳だア

09



小娘…よいな
歯を立てようものなら
その場で
引き裂いてくれるぞ！

このやわらかい舌…
矢張り人間の女の
口は好いわ！



まずは
その顔から
穢してくれる！

嫌ああ…
気持ち
悪いっ…



あ…あ…!!

我慢が
利かなくなってきた
俺にも
ぶちこませろ



これは…
たまらんわ…

そ…そんなっ
そんな大きいの
だめえ…!

待て牛鬼!
下がれ!

貴様が先では
使い物に
ならなく
なるわ!

こ…壊れ
ちやいます!

まずは我らが
先だ!

あ…あ…あ…
あ…あ…あ…
あ…あ…あ…

ア…ア…ア…

ぬちゅん

ゴ…ゴ…ゴ…

ぢぢ

ぢぢ

ぢぢ

ぢぢ

お嬢様...

お嬢様...

ん？
何だ？

：おお
そうかそうか

や：嫌ああつ！
：ぬいて：

抜いて
くださあい！

ズルルル
はうっ...

子宮を
突き破らん
ばかりに

先程まで我らを
コケにしていた
小娘が我らに

内臓まで
えぐられておる

あゝ！
ちんぽあゝ！

お嬢様

クク...
実に心地よいわ！

突き上げて
ほしいのか！



悔しさで絶望で
気を失いそうか？

…だが、そろそろ
効いてきただろう？

な…何を…

んっ

あひゃん

あひゃん…

あひゃん…

え…？

ん

あひゃん…

あひゃん

あひゃん

あひゃん…

あひゃん

あひゃん

あひゃん

あひゃん

あひゃん

あひゃん…

あひゃん

あひゃん

な…何これ…
か…身体が勝手に
発情して
イツちやったあ…

我ら妖魔の精液は
貴様ら人間を
強制的に発情させるの上

しかし小娘…貴様は
必要以上に効果が
現れておるなア？

あ…あ…

あ…

ム…ム…

ム…ム…

そんな…
ひどいです…う

あちこち勃起させて
ここまで早くに
イクとはな！
呆れるわ…！

ひゃ…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

今の貴様なら

妖魔のチン●だろうと
欲しくて
たまらんだらう？

あ…あ…

あ…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

ム…ム…

欲しければ
さっさと
奉仕しろ！

ただでせう…
か、身体が…
おちん●欲しがってます…
言っこときかない…！

ニシシ
ニシシ
ニシシ…



食いついたぞ！
堕ちたな



このメス犬め
コスるだけで
女陰を
ヒクつかせおって

そんなに交尾が
したいのか！

これは悦い…
先ほどまでの舌使い
とは比べ物にならない！

やう…あああああ
おちん…



肥大した
クリ●リスを
潰されるだけで
満足できるのか？

姜維の身体…っ
好きなように
使ってください

構わないですから
おちん●
ください！

何処に何が
欲しいのか
ハッキリ言え！



クク…
よし 今の言葉
遠えるなよ
小娘！

ほ…
ほしいですう



あっ…
そこは…

妖魔の皆さんの
おちん●
ほしいれしゅ…！



はあ…



身体がおちん●
反応して
イクのが
止まらなごうか……

クワッ

クワッ

クワッ



あ……あつた



見ろ 小娘の面を
穴という穴を犯され
イキっぱなしだ

こやつこうして
詰られることすら
イッておるわ……

まったく人間とは弱い！
……尤もこの小娘が
肉奴隷に向いている淫乱
というだけかもしれんが

クワッ……

クワッ

クワッ

クワッ

クワッ

クワッ

クワッ

クワッ

クワッ

クワッ

クワッ

クワッ

クワッ

クワッ

クワッ

クワッ



よく
締め付ける…
小娘 貴様も

胎内にある
チン●の形が
よくわかるだろう！



あふん…
は…はいっ
も…イキすぎて
おまん●締めすぎてえ
皆さんのおちん●の
形がよくわかります…

あふん…
ゴリゴリで気持ちよくて…
もおこのままがいいです…
どうなってもいいから
もつと精液くらさあい



我ら妖魔の
精液を

限界まで
注ぎ込まれて
狂え！

身体中の穴に
もう一度
ぶちまけてやるぞ

いいだろう



おなまは、
本全部、
二つに半分、
おまかせ

びしょ
びしょ

びしょびしょ

びしょ

びしょ

びしょびしょ

びしょびしょ
びしょびしょ

完全に
壊れたか…

おい平鬼！
これはもう用済みだ
くれてやる

丞相…
趙雲ごの…
ごめんなさい

は

は

22

そのバカデカイ摩羅を
ぶちこむなり
食らうなり好きにしろ

待っておったぞ…
まずは犯して…
孕んだら赤子ごと
食らおうか…

姜維…もうきつと
蜀には戻れません…

終



無双OROCHI
魔王催淫
百花姜乱？
2008 KINOKO CROWN